岐路に立つ業者 それぞれの決断

未曽有の不況に加えて東日本大震災の影響で地域経済はさらに不透明感を増し、大型店・量販店・チェーン店が地元店を圧迫し続ける中、これまで地域経済を支えてきた地元業者は何らかの形の岐路に立たされています。そんな中、ある〝決断〟を下した二業者を追いました。

〝先代の商法〟守り 宝石店を継承・発展

宝石・時計・メガネ販売店「黒田屋」（夕凪1）は創業五十年。現在「在庫一掃セール」を展開中です。昨秋、七十九歳で亡くなった市口仁彦さんの後を継いだのは長男の仁司さん（四四）。厳しい環境下で多くの自営業者が事業存続や継承に二の足を踏む中、敢えて後継の道を歩む決断をさせたものは何だったのでしょう。

◆景気に左右されず

先代の仁彦さんは親戚が宝飾業を営んでいたこともあり、その影響で昭和三十年代、現在地に開業。高度成長の只中で、港区では環状線弁天町駅が開業するなど発展途上の活気に満ちていた時代でした。

そんな中でも仁彦さんは景気の浮き沈みに左右されることなく、「きちっとした人に、きちっとした物を、きちっとした形で売る」を口癖に、堅実な商売を続けてきました。

◆地域に根付いてこそ

そんな先代を見て育った仁司さんは大学卒業後、「宝石を見る目を養え」との父の勧めで宝石学校に在籍。その後、家庭を持ちながら父の傍で宝石商としての腕を磨いてきました。

その間、かつて区内で三十軒ほどもあった宝飾店が今では数えるほど。同業組合も消滅。そんな中でも「地域に根付いた商売を貫いたから五十年も続いた」と仁司さんは確信しています。

その例として、時計などを買った区内勤務者が定年後も区外から買いに来てくれる②結婚時に指輪を購入した夫婦が「娘の結婚祝いに」「孫の成人祝いに」と宝石類を繰り返し購入してくれる―など代を継いだ交流が幾つもあるといいます。

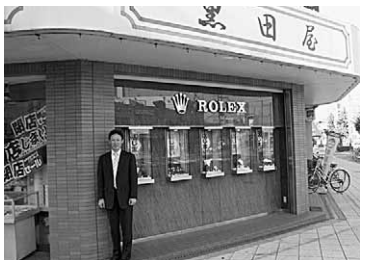
◆新時代に相応しい形も

それにしても、転機の中での事業継承。不安はないのでしょうか。

「時代が変わっても基本は同じ。まずは先代の路線を守ること。その上で、宝飾品が一部富裕層の物ではなくなり、誰もが気軽に楽しめるようになってきた時代に相応しい宝石販売の形を追求していきたい」。

そんな節目の時期に展開する在庫一掃セール。チラシにある「亡くなった先代の思い出の品々」「リニューアル前の最後のセール」などの言葉に、先代への敬意、老舗の誇り、そして新時代への意欲が読み取れます。

交差点角という立地を生かした明るい店内。金、銀、真珠などをあしらった指輪、首輪、ピアスなどが、新たな門出を祝福するように光沢を競っていました。



「先代の商法を守り発展させたい」と節目のセールを展開する「黒田屋」市口さん

〝家族の幸せ〟考え 原点のクリーニングに集中

〝家族の幸せ〟を考え原点のクリーニング業に集中する決断を下した白浜一家

昼はクリーニング、夜は居酒屋とフル回転の忙しさの中でも「一人ひとりの幸せ」という目的を見失わず、仕事にも誠実を貫く白浜一家の奮闘ぶりについては、昨年十一月号で報じましたが、その後、一家には大きな転機が訪れました。そして最終的には居酒屋を閉じ、クリーニング業に集中する道を選びました。どんな事情と話し合いを経ての結論だったのでしょう。

既に居酒屋を閉じた六月末、クリーニング工場兼店舗（弁天2）を訪れ、主人の等さん（五八）、妻の優子さん（五四）、三男の聖人さん（二六）に訊きました。

◆次男が転職した事から

きっかけは両方の仕事を一緒にしていた次男・卓司さん（二八）の転職でした。昨秋二人目の子の妊娠が判ったのを機に「妻の故郷の自然豊かな環境で子育てしたい」との相談があり、取り敢えずは残った三人で対応できるよう磯路のクリーニング店を閉じ、弁天の工場に店舗を移しました。

が、三人になって忙しさは半端でなくなり、時間配分や居酒屋営業日の変更など、色々と両立のパターンを考えてみました。が、結局は忙しすぎて居酒屋を閉じることにしました。

その決め手になったのは「目的は家族みんなが幸せで長く商売を続けること。無理な両立で誰かが体調を崩しては意味がない」（等さん）という考えでした。

◆居酒屋から学んだ事

六月二十七日。居酒屋「いそじ屋」のお別れパーティーは百人近い常連客で溢れ返りました。三年半の思い出が頭を巡り、「またやってな」の声に胸が一杯になったそうです。

そんな居酒屋業から得たものは「とても大きかった」と三人は声を揃えます。「お客さんの懐へ入っていく接客が喜ばれ、それはどんな業種にも必要なことが分かった」からです。

◆きめ細かさで勝負

今後については「親子二代の拘りである『一点一点異なる素材や汚れに応じた洗いと手仕上げ』を貫いていきたい」（等さん）「服のリフォームから靴や鞄の修理に至るまで、頭の上から足の先までトータルで対応できるお店を目指したい」（優子さん）「マニュアル頼みの接客ではなく、一人ひとりのお客様に応じた〝情の通った接客〟を心がけたい」（聖人さん）。

チームシラハマの〝華麗なる決断〟が実を結びつつあるのが感じられました。

スポーツ短信

■子ども会ソフト・キック大会　港区子ども会春季ソフトボール・キックベースボール大会が六月、八幡屋公園多目的広場で開催。港区子ども会育成連合会主催。ソフトには十一チーム出場。トーナメント戦の末、磯路連合こども会が優勝、池島連合子ども会が準優勝、港晴こども会と波市チームが三位。キックには十一チーム出場。波市チームが優勝、田中子ども会が準優勝、磯路連合こども会と八幡屋子ども会が三位。優勝二チームは市大会へ。

■子ども会ドッジ大会　港区子ども会春季ドッジボール大会が六月二十六日に港スポーツセンターで開催＝**写真**。港区子ども会育成連合会主催。二年生の部（男女混合）には十三チーム出場。予選突破八チームでの決勝トーナメント戦の末、弁天ドラゴンが優勝、田中ファイヤーが準優勝、田中Vエースと波市が三位。男子の部（三・四年生）には二十一チーム出場。予選突破八チームでの決勝トーナメント戦の末、市岡ビッグバンが優勝、市岡デスゲートが準優勝、三先ユニバースと田中バズーカが三位。女子の部（同）には十四チーム出場。予選突破八チームでの決勝トーナメント戦の末、弁天が優勝、市岡が準優勝、田中エンジェルと田中フレンズが三位。

■港区小学生バレーボール教室「大阪みなと」は六月のランク別大会で三位。続く交歓大会でも粘り強いプレーで大健闘。八月は六日、二十日（土）に池島小、七日（日）に南市岡小で九時から練習。見学・体験歓迎。中学生OK。☎〇七〇―五六五九―四八三一萬井。

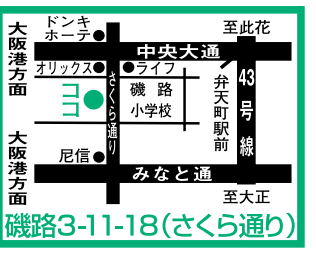
■港区バドミントン大会　港区バドミントン大会が六月二十六日、大阪市中央体育館で開催された＝**写真**。港区バドミントン連盟（室津秀一会長）主催で三十五回目。オープン・ランク別・チーム戦。各ランク優勝チームは次の通り（カッコ内メンバー名、敬称略）。A1＝ブラックアイ（堀本弘、小林孝章、今村勇史、風間かな子、伊藤美紀、今村雅美）▽A2＝ロングショット（浅田誠、市川翔太、関直人、善波彩、田中延枝、前田尚子）▽B1＝ポテト（此内利幸、此内真寿弥、大塚沙織、佐藤仁宣、大井秀隆、河澄洋子）▽B2＝田中RED（岸川典雄、田村誠喜、本間正樹、織田由美子、本間清美、岸川和美）▽B3＝のんべいず（粟飯原知、江村誠、吉田宏司、北野加代子、三好雅子、畠中貞美）▽B4＝じゅんじいず（本田博美、門脇登志美、寺田晴美、高杉郁恵、田中純司、高杉毅史）▽B5＝Hビート（日高輝人、音田修佑、松尾英志、杉本明日佳、辻裕美子、泉本柳子）▽C1＝池島クラブ（川田明和、原田吉照、荒井孝次、西阪美香、村上郁代、西川伸子）▽C2＝港中バドミントンクラブ（渡辺健夫、山田敏弘、川添哲矢、渡辺由子、佐々木綾子、谷崎貴子）。☎六五七一―一一七二岡野理事長。

■少年野球MINATO連合（港ヤンキース、福崎ヤンチャーズ、市岡アトミック、港侍ジャイアンツ、弁天ホワイトボーンズ、北恩加島少年野球部の軟式六チーム）主催の第十二回大阪市長杯・第十三回MINATO杯大会が順調に進行。同連合各チームは他の大会にも参加し健闘。☎六五七六―七一九一駿河。

■大阪・港ボーイズ（少年硬式野球）中学部二・三年生は浜寺大会に出場。四十二チーム中、堂々の八強。硬式に興味ある小中学生の体験練習・入部説明随時。☎六五七一―六七五三スポーツさんわ又は☎〇九〇―七三五六―九九一二横山。

■FC八幡屋（少年少女サッカークラブ）　小学生は水木土曜十七～十九時、幼児は土曜十六～十七時に八幡屋小で練習。体験入部随時。女子・未体験者歓迎。週一回練習でも可。他の習い事と両立の選手多数。☎〇九〇―九一六〇―七七三七堀之内監督。

親の歴史 文章にまとめ 贈り物に!
お話をききとり、冊子にしてお渡しします。
400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。
極貧の夫に嫁いで苦労を共にしたものの、夫は無理がたたって40代で他界。その後、女手一つで4人の子を育て上げた母親の半生を、日記などを元に一本の歴史にしてもらいました。93歳の母は今、その冊子を宝物のように、繰り返し眺めています。（波除・60代男性）
田中3-3-3 飯田編集事務所 ☎6571-4636

きれい・ていねい・安い
買い替えより修理
愛車のキズやヘコミを直して!
気になる車の凹みや傷を鈑金塗装で
リフレッシュして、長く乗りましょう
鈑金塗装専門工場の当社へまず相談!
営業 8:30～18:30　定休 日曜・祝日
見積り無料　代車無料
DRPネットワーク加盟 各損害保険会社協力工場
オートアトリエ・ウエスト
http://www.aa-west.com
☎6571-2030


入所児募集（0、1、2才）
赤ちゃん遊んでます!
～みんなキラキラしています～
基準保育
9～16時(8～18時も可)
保育料
収入や家庭事情により決定（市から補助あり）
♪ヴァイオリンのおけいこしませんか♪
♪ピアノおしえます（中学生以上）♪
大阪市承認 人見ベビーセンター
☎6574-3423（東條）港区磯路2-10-1 電話はPM4:30～